

ハイセルベーターET100を用いた

臨床結果のご紹介



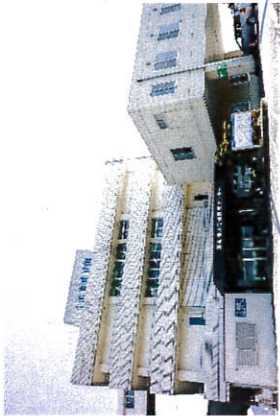
赤木 純児

profile

1983年 宮崎医科大学を卒業し、
熊本大学医学部付属病院第二外科勤務。
1985-1989年 熊本大学大学院医学研究科博士課程修了
その後、国内だけに留まらず1992年から約3年
米国立癌研究所リサーチフェローに渡米。
帰国後は熊本県の病院に勤務し、
1998年から2年 五名地域保健医療センターで勤務。
2010年に再び五名地域保健医療センターに戻り院長就任。
現在に至る。

末期がん患者37名に臨床試験

熊本県玉名市 玉名地域保健医療センター



各ステージ4の癌患者37名を、
熊本県玉名市 玉名地域保健医療センター
赤木院長指導のもと、6ヶ月間の臨床試験を
実施した。

臨床試験内容は、これまでの治療に水素吸入を加えるというもの。
吸入の回数と時間を変え、効果をみたもの。

有効率75.7%
奏効率32.4%

2016.12月現在

- ◎ ステージ4からステージ3へ
- ◎ 腫瘍の縮小が確認された
- ◎ 吐き気、倦怠感などの副作用の軽減

PR症例 12例、SD症例 16例、PD症例 9例

水素ガス症例 37例

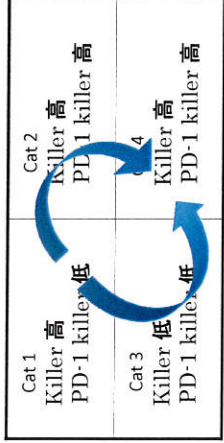
水素ガス症例の吸入頻度

頻度	人数	PR	SD	PD	PR率
2-3回/日	8	4	2	2	50%
1回/日	6	4	0	2	66.7%
2回/週	4	1	2	1	25%
1回/週	17	3	10	4	17.6%
1回/2週	2	0	2	0	0%

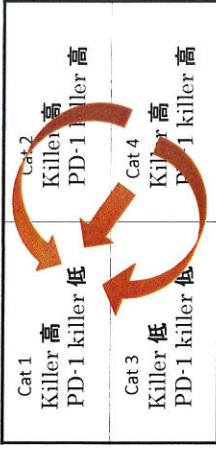
◎水素ガスによる脳波の変化

α波の増強 20/36 (55.6%)
θ波の出現 23/36 (63.9%)

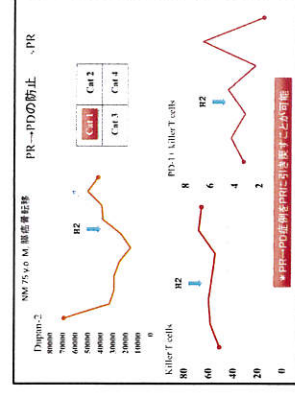
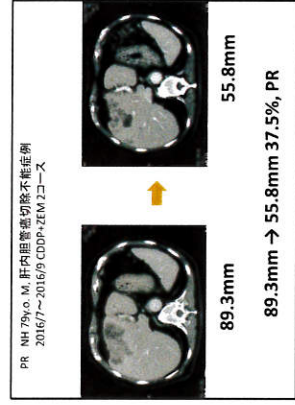
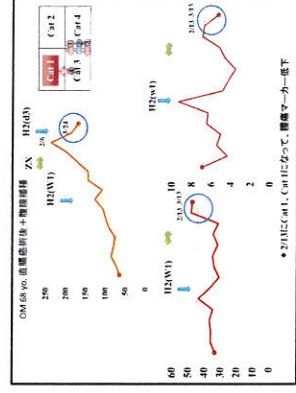
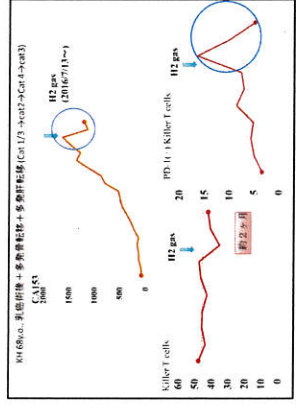
- θ波 (潜在意識の状態)
1. 記憶力が良くなる: 海馬が活性化するとθ波が出る
 2. ひらめきや直感が鋭くなる
 3. 副交感神経が優位となる
 4. 自然治癒力が増強される



通常、Cat4に向かって悪化する



水素ガスにはcat4からcat2,3
そしてcat1に逆行させる力がある



【水素ガスの効能と特徴】

1. 主として、PD-1-killerが低下する=PD-1 ↓
2. Cat4になったPD症例を再度、別のCatに引き戻すことができる (PR→PDを引き留めることができる)
- 1、2 → 水素ガスは良い方向catに免疫を動かすことができる
- 3、水素ガス開始初期には、免疫学的・臨床的に一時悪化する (オプジーボでの pseudo-progression に似ている)
- 4、免疫が好転するのに1-2ヶ月ほどかかる (delayed separation pattern)